

さんむフォレスト

地産池消の住まい作り



千葉県特産の山武杉の森には、非赤枯性溝腐れ病が蔓延して、幹をえぐられた材は大風が吹くたびに大量に折れます。病害材は市場性が無く大半が放置されたままです。病害材や間伐材などを活用した地域循環型の住まい作りは、山武の自然を回復し風土を再生するきっかけとなります。

ワーク & ワーク 新建

樋浦修臣邸

㈱稗田総合建築設計事務所

さんむフォレストの活動

さんむフォレストは住まい作りを地域循環の要として、山武杉の森を地域の暮らしや産業と結びつける活動を行っています。森は人が利用しなければ再生できません。今の山武の森が抱える問題を理解しそこから生み出される素材で民家をつくります。民家は文化としての伝統技能を継承する場であり、住み手にとって木の家は産地に暮らす恩恵です。地域に暮らす建築関係者が、自分の職域から地域の再生に取り組もうというのがさんむフォレストの活動です。

(会員数 7 名 他にさんむフォレスト建築家 瀬田・多数)



<県庁ロビーのフォレストチェア>
病害材の学校家具などへの展開を提案



<Bw ドア>
B 級 Wood で建具をつくる



<さんむフォレスト塗料>
オリジナルカラーの自然素材塗料



<伝統工法の住まいづくり>
金物は使わない伝統工法の継承



<天然素材だけのインテリア>
杉板張り珪藻土の壁にBw ドア



<現場集成の階段>
病害材利用の75 mm厚階段板